

緑風だより



6月

(2021年6月発行・編集：岡本 亘)

県高校総体結果！

第56回鳥取県高校総合体育大会が県内各地で繰り広げられました。新型コロナウイルス感染症の影響で日程変更があり、各競技ごとの開催となりましたが、無事大会が開催され、インターハイ「輝け君の汗と涙北信越総体」の出場権獲得（陸上は中国大会で決定）を目指し、寮生もしのぎを削りました。

【陸上競技】

陸上競技は、6月1日（水）～2日（木）、ヤマタスポーツパーク陸上競場で行われました。

※ 植松 瑞希 2年 100m 4位 10" 84

200m 3位 22" 70

4×100mR 1位 41" 35

※ 吉田 聖健 3年 400m 5位 51" 68

4×400mR 2位 3' 19" 58

※ 浜本 琉聖 3年 110mH 2位 15" 21

（4×400mR の岡田智哉選手を含め寮生4名が中国大会に出場、中国大会で6位以内が全国高校総体出場）

【レスリング】

レスリングは、6月1日（水）、倉吉総合産業高校格技場で行われ、寮生2名とも福井県が会場となる全国高校総体への出場を決めました。

※ 団体戦は、倉吉総産に6対1で勝ち、2大会連続16度目の優勝を決めました。

※ 渡部 琉海 3年 51kg級 優勝

※ 鳥目 裕太 3年 55kg級 優勝

【バレーボール】

バレーボールは、6月15日（火）、倉吉体育文化会館で準々決勝までが行われ、20日（日）、米子産業体育館で準決勝、決勝が行われました。3年ぶり3度目の優勝を飾り、石川県が会場となる全国高校総体への出場を決めました。

※ 2回戦 鳥取中央育英 25-6 ・ 25-8 倉吉東

※ 準々決勝 鳥取中央育英 25-8 ・ 25-16 鳥取東

※ 準決勝 鳥取中央育英 25-12 ・ 25-16 鳥取工

※ 決勝 鳥取中央育英 25-12 ・ 25-19 米子工

大好評！寮の夕食

今年度より緑風寮の調理員さんに本校卒業生の吉本桂樹さんが加わり、赤坂さん、長田さんとの3人体制となりました。生徒は部活から帰って一番の楽しみが夕食で、毎日こだわりのメニューが大好評となっています。生徒の「ごちそうさまでした、美味しかったです」に対し、調理員さんの「ありがとう」の一言が毎日食堂に響いています。



第3回 寮生総会

6月21日（月）、期末考査3日目の16時から、緑風寮食堂において寮生総会を行い、翌22日夜には点呼後に大掃除を行いました。寮生総会では寮生活での規則など確認し、気持ち良く寮生活を送るために一人ひとりが気をつけるよう話し合いました。

- ① 部屋の換気、掃除を徹底する。
- ② 携帯電話・スマホは各部屋で使用する。
- ③ 節電・節水、冷房使用など、無駄づかいしない。
- ④ 時間厳守、特に消灯前の行動を早くする。



7月行事予定

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1日（木）～2日（金） | 育英祭 |
| 6日（火） | 学年集会、服装検査 |
| 16日（金）～20日（火） | 保護者会 |
| 21日（水） | 終業式、学年集会 |
| 22日（水）～8月23日（月） | 夏期休業 |
| 26日（月）～30日（金） | 全学年実力養成課外 |